



全国 知財創造実践甲子園 2020 最優秀賞受賞！！

◆家政科2年生 快挙達成！！

全国 知財創造実践甲子園 2020(主催:山口大学 知的財産センター)において、家政科2年の石松 遥花 さんが最優秀賞を、川端 緋奈 さん、西村ひなた さんの2名が優秀賞を受賞しました。このほか奨励賞には8名が選出されました。この大会は、いろいろな取組を「新しい創造をする」「創造されたものを尊重する」という知財創造教育の視点で見つめ直し、新たな創発の機会に繋げることを目的として開催されるものです。今回は「企業課題を解決するアイデアを考える」をテーマに各自がアイデアをまとめました。

最優秀賞を受賞した石松さんは「日本料理には、寿司・天ぷら以外にもたくさんの魅力的なものがある」という問題意識のもと、「海外の人に日本食を好きになってもらうにはどうすればよいか」ということを企業課題として設定しました。この解決策として、日本料理店の内外装へのアイデアや海外の方が手軽に作れる日本食レシピの作成を提案し、今回の受賞となりました。

また、最優秀賞を含め10余名の生徒が入賞するなど、学科として非常に優秀な成績を収めました。入賞作品以外にも優秀な作品が多く見られたとの評価をいただきました。これらからも各自の発想力を活かして、さまざまな提案をして欲しいと思います。

このような貴重な機会を提供くださいました 山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター 特命准教授 陳内 秀樹 様はじめ事務局の皆様ありがとうございました。

